

2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年1月14日

上場会社名 JMACS株式会社 上場取引所 東
コード番号 5817 URL https://www.jmacs-j.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 植村瑠美 TEL 0795-46-1697
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の業績（2024年3月1日～2024年11月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	3,898	△0.7	34	—	67	66.2	86	—
2024年2月期第3四半期	3,928	1.8	△1	—	40	△75.6	△13	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	18.28	—
2024年2月期第3四半期	△2.87	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	10,077	5,211	51.7
2024年2月期	9,148	4,553	49.8

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 5,211百万円 2024年2月期 4,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年2月期	—	0.00	—		
2025年2月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年2月期の業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	4.8	247	209.1	301	118.8	264	270.5	53.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期3Q	5,791,555株	2024年2月期	4,691,555株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	165,750株	2024年2月期	183,323株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期3Q	4,753,483株	2024年2月期3Q	4,682,517株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ（業績予想などの将来予想情報に関する説明）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における我が国経済は、景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している一方、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

市場状況としては、電材系に関しては閑散状態が続いており、案件は少なく売上増は厳しい状況でありましたが、プラント関連案件、交通信号は順調に推移することで電材系の売上減をカバーしてまいりました。

このような状況のもと、当社といたしましては経営方針として“挑戦!”を掲げ、既存の方法にとらわれず、多方面で工夫・業務改善に取り組み、お客様のニーズにあった製品開発・販売に注力し、販路拡大・増収増益に努めてまいりました。

この結果、当社の経営成績につきましては、当第3四半期累計期間の売上高は3,898,795千円(前年同四半期比0.7%減)、営業利益34,025千円(前年同四半期は1,384千円の営業損失)、経常利益67,317千円(前年同四半期比66.2%増)、四半期純利益86,904千円(前年同四半期は13,422千円の四半期純損失)となりました。

なお、第1四半期会計期間より、「電線事業」の単一セグメントに変更したため、セグメント別の記載を省略しております。詳細は、「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等の注記)」に記載のとおりであります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第3四半期会計期間末の総資産残高は10,077,141千円となり、前事業年度末に比べ928,595千円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加803,004千円、売上債権の増加53,976千円、仕掛品の増加58,847千円、流動資産のその他の減少127,409千円、投資その他の資産のその他の増加140,643千円等によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末の負債残高は4,865,883千円となり、前事業年度末に比べ271,099千円増加いたしました。その主な要因は仕入債務の減少122,624千円、短期借入金の増加300,000千円、流動負債のその他の増加87,569千円等によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末の純資産残高は5,211,257千円となり、前事業年度末に比べ657,496千円増加いたしました。その主な要因は第三者割当増資等による資本金の増加290,400千円及び資本剰余金の増加291,375千円、四半期純利益86,904千円の計上、剰余金の配当45,082千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、2024年4月15日に発表した内容から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第3四半期会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	644,225	1,447,229
受取手形、売掛金及び契約資産	1,777,384	1,790,687
電子記録債権	575,049	615,721
商品及び製品	378,141	428,493
仕掛品	261,673	320,521
原材料及び貯蔵品	603,776	639,875
その他	162,273	34,863
貸倒引当金	△358	△365
流動資産合計	4,402,165	5,277,028
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,249,062	2,183,818
土地	414,770	414,770
その他(純額)	262,826	245,400
有形固定資産合計	2,926,658	2,843,989
無形固定資産	17,141	14,127
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	1,574,742	1,573,516
その他	227,837	368,480
投資その他の資産合計	1,802,579	1,941,997
固定資産合計	4,746,380	4,800,113
資産合計	9,148,545	10,077,141
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	370,194	365,473
電子記録債務	761,001	643,098
短期借入金	900,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	161,972	180,176
賞与引当金	20,673	45,700
その他	125,379	212,948
流動負債合計	2,339,221	2,647,397
固定負債		
長期借入金	1,961,175	1,909,502
退職給付引当金	64,494	83,643
役員退職慰労引当金	146,816	146,816
その他	83,076	78,524
固定負債合計	2,255,562	2,218,486
負債合計	4,594,784	4,865,883
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,785	938,185
資本剰余金	644,838	936,214
利益剰余金	3,264,874	3,306,696
自己株式	△94,130	△85,107
株主資本合計	4,463,367	5,095,988
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	90,393	115,269
評価・換算差額等合計	90,393	115,269
純資産合計	4,553,761	5,211,257
負債純資産合計	9,148,545	10,077,141

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	3,928,081	3,898,795
売上原価	3,140,988	3,097,108
売上総利益	787,093	801,686
販売費及び一般管理費	788,478	767,660
営業利益又は営業損失(△)	△1,384	34,025
営業外収益		
受取賃貸料	50,653	50,971
その他	12,348	17,026
営業外収益合計	63,001	67,998
営業外費用		
支払利息	12,666	13,879
賃貸収入原価	6,946	6,923
株式交付費	—	9,612
その他	1,496	4,291
営業外費用合計	21,109	34,706
経常利益	40,507	67,317
特別損失		
固定資産除却損	63,146	1
特別損失合計	63,146	1
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△22,639	67,316
法人税、住民税及び事業税	3,464	28,056
法人税等調整額	△12,680	△47,644
法人税等合計	△9,216	△19,588
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△13,422	86,904

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年6月19日開催の取締役会決議に基づき、2024年7月18日付で、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分(17,574株)を実施いたしました。この自己株式の処分により、資本剰余金が975千円増加し、自己株式が9,023千円減少しております。

また、2024年9月17日開催の取締役会において、日電ホールディングス株式会社に対する第三者割当による新株式の発行について決議し、2024年10月3日を払込期日とする第三者割当増資による新株式の発行(1,100,000株)を実施いたしました。この第三者割当増資により、資本金が290,400千円、資本剰余金が290,400千円それぞれ増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において、資本金が938,185千円、資本剰余金が936,214千円、自己株式が85,107千円となっております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	100,579 千円	123,008 千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

「II 当第3四半期累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりであります。

II 当第3四半期累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

当社は「電線事業」の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社は、従来「電線事業」「トータルソリューション事業」の2事業を報告セグメントとしておりましたが、第1四半期会計期間より「電線事業」の単一セグメントに変更しております。

この変更は、「トータルソリューション事業」を前事業年度に縮小したことにより、「電線事業」の単一セグメントとして開示することが、当社の経営実態をより適切に反映するものと判断したためであります。

この変更により前第3四半期累計期間及び当第3四半期累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。